

非財務目標

中期経営計画（2023～2025年度）非財務目標について

前中計期間は事業中計とサステナビリティ中計は、それぞれ独立するものとして策定していましたが、私達の事業そのものがサステナビリティ経営に資するとの考え方のもと、現中計では財務と非財務の目標を設定することで一本化しました。非財務目標の策定においては、サステナビリティ委員会において議論を重ね、社会へのインパクトが強く、企業価値の向上につながる注力すべき

指標として、以下の20項目を選定しました。なかでも、特に重要度の高い★印の6項目については、中期経営計画においても開示していますが、統合報告書上では20項目すべての進捗を報告します。非財務目標の達成を通じて、サステナビリティ経営を推進していきます。

マテリアリティ	事業分野／分類	項目	社会に与えるインパクト	2023年3月期の実績	2024年3月期の実績	2026年3月期目標値
クリーンな地球環境をつくる P.54	 環境	★環境分野への累計資金投下額	2050年カーボンニュートラル社会の実現を目指す	2,720億円	3,138億円	4,000億円
		再生可能エネルギー発電量		112,872MWh	141,841MWh	205,700MWh
		物件回収率	資源や製品の循環を通して環境への負荷を減らし、レジリエンスな社会を実現する	68.4%	71.8%	74%
		パソコンリユース・リサイクル率		98.7%	98.8%	100%
	 設備投資／環境	EV取扱台数	2050年カーボンニュートラル社会の実現を目指す	755台 ・HV（ハイブリッド車）707台 ・PHV（プラグインハイブリッド車）19台 ・EV（電気自動車）29台 ・FCV（水素燃料電池車）0台	694台 ・HV（ハイブリッド車）615台 ・PHV（プラグインハイブリッド車）38台 ・BEV（電気自動車）41台 ・FCV（水素燃料電池車）0台	定量目標は設定しない
豊かな暮らしをつくる P.61	 医療・ヘルスケア	医療関連施設 新規開業支援件数	医師および医療従事者の労働負荷を低減し、患者の医療へのアクセスを向上させる	100件	192件	200件
	 不動産	不動産分野におけるバリューアップ戸数	住む人の暮らしやすさと生活の質を向上させるとともに、既存建物の有効活用により地球環境への負荷を軽減する	9,007戸	①10,511戸（管理組合） ②4戸（住宅賃貸）	10,700戸
	 BPO	★集金代行稼働サービス数	業務効率化による顧客企業のコスト削減と生産性向上、サービス利用者の利便性向上を実現する	16,682サービス	17,861サービス	20,000サービス
		介護ファクタリング 新規契約事業所数	事業継続への貢献を通じて介護従事者の雇用維持と介護サービスへのアクセス向上に寄与する	521事業所	602事業所	600事業所
		インバウンド・アウトバウンドのサービス提供延べ人数	ビジネス渡航者に安心・安全な生活環境を提供することでパフォーマンスを高め、企業の生産性向上に寄与する	1,711人	1,690人	7,000人
持続可能な経済の好循環をつくる P.65	 設備投資	★重点3分野契約実行高	中小企業の設備投資のハードルを下げることで、経済の好循環を創出する	320億円	303億円	450億円
	 as a Service	as a Service取引数	最新技術をサービス化し提供することにより企業の成長と発展に貢献する	—	9,457件	定量目標は設定しない
		ICT機器をはじめとするas a Service商品数		—	13商品	定量目標は設定しない
	その他	出資／提携先と開発したサービス数	環境や社会の課題に対するネガティブなインパクトを軽減し、ポジティブなインパクトを生み出す事業を創造する	—	0件	定量目標は設定しない
ハピネスな会社、そして社会をつくる P.68	ダイバーシティ&インクルージョン	★エンゲージメントスコア（年間平均）		72点	71点	75点
		★女性管理職比率	多様な人材がいきいきと活躍しイノベーションを生み出す職場環境をつくり出すことで社会への好循環をつくる	23.0%	21.8%	25%
		男性育児休業取得率		114.3%	100.0%	100%
		障がい者雇用比率		2.54%	2.21%	2.7%
	人財育成	★一人当たり教育費	社会課題に向き合い、主体的な考えや行動により新しい価値を生み出す人材を育成することで社会への好循環をつくる	39,730円	40,016円	55,000円
		一人当たり研修時間		12.2時間	10.6時間	14時間

★中計開示項目